

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
ダイハツ九州株式会社	取締役	中谷 信樹	大分県	製造業	http://www.daihatsu-kyushu.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2020年11月2日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	物流事業者から困りごと等の改善要請があれば、内容を伺い真摯に対応しております。
2	A	③	パレット等の活用	パレット、通い箱等を活用し、ドライバーの手掛けをしない荷山(空箱)形成により荷役時間を削減します。
3	A	⑬	発注量の平準化	生産工場では平準化した内示情報を輸送会社、仕入先に提供することで、荷待ち時間を短縮するとともに、運行効率の向上を進めています。
4	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離輸送は、トラックからRORO船の利用への転換を進めています。
5	D	①	荷役作業時の安全対策	物流エリアの安全性向上を目指し、「フォークリフト走行エリアの縮小化」「歩車分離化」を積極的に進めています。
6				

PR欄